



### 骨材衝撃試験機

#### <概略>

本装置は手動式による衝撃装置で、骨材衝撃値(Aggregate Impact Value, AIV)すなわち骨材の粉砕強度の実験的測定を実施できます。これにより、突然のショックや衝撃への骨材の抵抗度を相対的に測定が可能です。

本装置は耐腐食性スチール製で頑丈に設計されています。サンプルへの打撃回数を示すカウンターと円筒形計量器(BSおよびNF)、タンパーロッドが含まれます。

重量のある円柱形のハンマーは、固定距離(高さ)から落下できるように上げることが可能で、数多くの打撃回数を1サイズの骨材に打撃ができ、粉砕が可能です。骨材衝撃値は粉砕によって生じた微細試料の量から計算されます。

品番	OSK 40DP-48D0515A
ハンマー重量	13.990 kg ± 10 g
ハンマーの直径	100 mm
落下高さ(調節可能)	380 (BS) ~ 400 (NF) mm
カップ寸法	Ø 102 mm, H = 52 mm (NF), H = 50 (BS) mm
外寸法	444 x 300 x 879 mm
重量	58 kg

#### <操作手順の概要>

- 1 BS.812:112 または NF P18-574の仕様に従い、試料を準備する
- 2 ハンマーの落下高さを調節する (本装置を用い2名で作業を行います)
- 3 試料を粉砕する (本装置を用い15回打撃を加えます)
- 4 BS.812:112 または NF P18-574の仕様に従い試験を実施する



<装置の詳細写真>

Details



Testing equipment for the construction industry **CONTROLS**

**OSK** オガワ精機株式会社